

# PRESS RELEASE

EVOLUTION 50A Integrated Amplifier ¥156,450 (¥149,000/税別) 2013年 10月 21日 価格改定  
 EVOLUTION 50A + Ambit Tuner ¥183,750 (¥175,000/税別) 2013年 10月 21日 発売

クリークオーディオは、最近のダイナミックで、高解像度な音楽ソースを、再生するのに有効な、低いインピーダンスのスピーカーを、ドライブする事が出来る、高い電流供給能力を持つ、新しいバイポーラ型パワー部備えた、プリメインアンプを発売します。

この Evolution 50Aは、A50Rの後継機として、Evolution 5350SEのエントリーとして、開発されました。さらに、AM/FM RDSに対応した、AMB IT Tuneを搭載したモデルも発売。これからの、Evolution 50 DAC/CDPと、リンクした発展構成が可能に---

## 特徴 >

- ・ カスケード接続の差動型直流アンプと二重のダーリントン出力段構成にて、低い負荷に対し、高い電流供給の、バイポーラ-MOS-FETのパワーセクションを提供。
- ・ パワー部は、トランジスタの温度を、追跡する温度センサ (STD 03 N/P)を備え、強力なダーリントンパワー トランジスタを効率良く利用するために、正確にバイアス電流を調整し、特に、低音域のパフォーマンスを、大きく改善。
- ・ プリ部は、ロータリーエンコーダーにて、デジタルコントロールされ、Class Aの信号を、パワー部へ供給し、低い歪を確保。
- ・ アナログとデジタルに別巻き線を用意、200VAのトroidal型電源トランスにて、十分なパワーを確保。
- ・ 高い解像度の、OLED (Organic Light Emitting Diode)ディスプレイの採用。
- ・ Input 1は、アナログ再生用として、Seque IMMもしくはMCフォノカートも、プラグインにて変更が可能。
- ・ 入力一つのは、AVセンター用にAV Directに、設定変更が可能。
- ・ バイアンプ駆動用として、パワー部入力に、RACとXLR端子を装備。
- ・ 赤外線リモコンにて、入力切替とボリューム、ならびにバランスを操作、さらに、Evolution 50A DAC/CDPとのリンクが可能
- ・ 対応自体が珍しい、ヘッドフォン端子を装備

## スペック >

型番：Evolution 50A 出力：55W/8 /2ch, 85W/4 /2ch 最大供給電流：± 26A/1 50mS 歪み：< 0.005%/2/3 rated power 80rms  
 周波数特性：10Hz - 100kHz ± 2dB/Line, 10Hz - 50kHz ± 2dB/Balanced 利得：x48(33.3dB)/Line, x22.5(27.0dB) 入力感度：410mV  
 プリ部入力：5 x RCA パワー部入力：1 x RCA or 1 x XLR選択 クロストーク：-80dB at 1kHz S/N：>102dB セパレーション：>80dB@1kHz  
 消費電力：最大 350W 待機 10W 重量：7.5Kg 寸法：W430x D280x H60mm その他：リモコン SRC53付属  
 オプション：Seque IMM 40dB, MM 48dB フォノカート ¥21,000/税込, Seque IMC 54dB フォノカート ¥26,250/税込



AMB IT チューナーモジュール：AM/FM RDS チューナー

このプラグインジュールでは、最初に、RF信号をデジタル化し、次に、デジタル領域にて信号を管理、出力信号は、アナログのステレオ信号に解読され、プリ部へ直接に供給され、Evolution 50Aが、レシーバーへと変わる。